

デザイン美術学科

科目名 (科目コード)	専攻実習3 [版画] 【2126】	配当年次	2	担当教員	大船 光洋	対象 区分	—	—	—																
		単位数	1				—	—	—																
授業の ねらい	<p>版画は『版』を元にしての表現方法であり、絵画の1点制作と異なり複数の作品が得られる。凸版(木版)、凹版(銅板)、平版(リトグラフ)、孔版(シルクスクリーン)の4版種があり、全て印刷技法である。それぞれの版種には特性/特徴があると共に制約も合わせ持っている。こういう特性をよく理解してリトグラフ実習制作を進める。</p>																								
授業の 計画	<table border="0"> <tr> <td>1.参考作品による4版種の特性 特徴の説明</td> <td>9.アルミ版に描画</td> </tr> <tr> <td>2.課題の説明</td> <td>10. ク</td> </tr> <tr> <td>3.モチーフの構成</td> <td>11.製版</td> </tr> <tr> <td>4.アイデアスケッチ</td> <td>12.刷り</td> </tr> <tr> <td>5.アイデアスケッチ チェック</td> <td>13.レポート課題説明</td> </tr> <tr> <td>6.下絵原稿作成</td> <td>14.エディションナンバー、サインの記入</td> </tr> <tr> <td>7.下絵原稿チェック</td> <td>15.合評</td> </tr> <tr> <td>8.アルミ版に下絵をトレース</td> <td></td> </tr> </table>									1.参考作品による4版種の特性 特徴の説明	9.アルミ版に描画	2.課題の説明	10. ク	3.モチーフの構成	11.製版	4.アイデアスケッチ	12.刷り	5.アイデアスケッチ チェック	13.レポート課題説明	6.下絵原稿作成	14.エディションナンバー、サインの記入	7.下絵原稿チェック	15.合評	8.アルミ版に下絵をトレース	
1.参考作品による4版種の特性 特徴の説明	9.アルミ版に描画																								
2.課題の説明	10. ク																								
3.モチーフの構成	11.製版																								
4.アイデアスケッチ	12.刷り																								
5.アイデアスケッチ チェック	13.レポート課題説明																								
6.下絵原稿作成	14.エディションナンバー、サインの記入																								
7.下絵原稿チェック	15.合評																								
8.アルミ版に下絵をトレース																									
教科書	なし																								
持参物	<p>①野菜や果物2種類程度(モチーフ用) ②スケッチブック(B5orA4) ③鉛筆各種(H~4B程度) ④定規(30cm) ⑤カッターナイフ ⑥エプロン ⑦赤ボールペン</p>																								
評価方法	全時間への出席を前提とし、受講態度や作品により総合的に評価する																								